

しながわ宿場まつりを巡る

毎年9月下旬に開催されている「しながわ宿場まつり」は、江戸時代に東海道五十三次最初の宿場町として栄えた品川で、その当時の文化や伝統を後世に伝えるとともに、地域の発展に繋げることを目的としたイベントです。本来であれば今年も9月26日、27日に開催予定でしたが、残念ながら中止となってしまいました。そこで今回は、例年しながわ宿場まつりの会場となっている場所の中から数ヶ所を取り上げて、日常の風景と宿場まつり開催時の様子を比較しながらご紹介いたします。

日常の風景に宿場まつりの情景を重ね合わせて、品川宿由来の情緒を感じてみませんか？

～おいらん道中～

ここは、北品川駅近くの、旧東海道への入り口。普段は通勤・通学や買い物をする人が多く行き交い、生活感に溢れた日常の風景が目の前に広がっています。



日常



まつり

公募で選ばれた5人の女性がおいらん姿に扮し、きらびやかな衣装を身にまといながら旧東海道を練り歩く「おいらん道中」。非日常的で豪華絢爛なその光景は、街中を華やかに彩ります！

～江戸風俗行列～

多くの飲食店をはじめとした様々な店舗と、歴史的な建物が残る旧東海道の街並み。落ち着いた雰囲気、気が漂う空気、歩く度に趣深い風情を感じ取ることができます。



日常

「江戸風俗行列」では、江戸時代の衣装を身につけた参加者が、旧東海道を歩きます。多くの人で賑わう様子は、まさに江戸の町そのもの！



まつり

～聖蹟公園 ライフステージ～

歴史の名残を感じさせる園内は、緑豊かな木々に囲まれ、ゆったりとした穏やかな時間が流れています。



日常

しながわ宿場まつりのときは、活気溢れる屋外のライフステージへと様変わり！和太鼓やダンスなど圧巻のパフォーマンスに、観客は大盛り上がりです！



まつり

シナモロール★デザインマンホール

品川まち歩きMAP

外出の際は、マスクや消毒などの感染予防を忘れずに！



しながわ観光協会HP

©2001, 2020 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L612205

前号で紹介したシナモロールデザインマンホールのまち歩きMAPが登場しました！地図には、品川区内8か所のマンホールのイラストとそれぞれの設置場所、そして品川区内のおすすめ観光スポットが描かれています。7月からしながわ観光協会とinfo&cafe SQUAREの二か所で配布されているほか、しながわ観光協会HPからダウンロードすることもできます。ぜひ、品川のまちを巡るとともに、マンホールを探してみたいかがでしょうか？

国勢調査

未来をつくるための日本でも5年に一度行う最も重要な統計調査です

2020

今年で100年目です

国勢調査（こくせいちょうさ）とは…

「日本に住む人や世帯」について知ることで、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査です。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策として、「非接触の調査方法」を基本に実施します。皆さまと国勢調査員の安心・安全のため、インターネットや郵送でのご回答にご協力をお願いします！

【お問い合わせ】地域活動課統計係 Tel5742-6869 FAX5742-6750

100年前って想像できる？ 国勢調査のいまとむかし

大正9年(1920年)に始まった第一回調査以来、令和2年(2020年)に100年の節目を迎える国勢調査の昔と現在をご紹介いたします。

はじまりは大騒ぎ！

第一回調査当時は、日本国前代未聞の大調査だ！と国中がお祭り騒ぎでした。調査開始の午前零時前後には、サイレンや大砲、鐘、太鼓があちこちで鳴らされたとか。

調査項目の変化

第一回調査の「氏名」「職業」など基本

的な8項目から、今年の第二十一回調査では19項目となり「学校」や「通学手段」、「家の建て方」などが増えました。

外国人も「まじまじ」

今年の国勢調査は、なんと27言語に対応しています。第一回調査時には東京都に1万人もいなかった外国人が、前回の調査では37.9万人に！

100年間変わらないうち

10月1日が基準日であること、そして何より、国勢調査がとても重要な調査であることは変わりません。皆さまのご協力をよろしくお願いします！

出典：「国勢調査100年のあゆみ」より